

CO₂排出量簡算定ツールのご案内

サービスの概要

- お客さまご自身で排出量を算定できるクラウド型算定ツールです。
- 電卓のイメージで自社各拠点の敷地面積（または延床面積）、各種エネルギーごとの支出額等、多方面からのCO₂排出量の算定が可能です。
- 算定結果をもとに簡易的な削減シミュレーションツールもご提供します。

算定対象のエネルギー

ツールにデータを入力

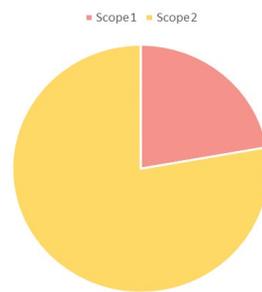
算定結果を出力

エネルギータイプ
①A重油
②灯油
③LPG
④都市ガス
⑤ガソリン
⑥軽油
⑦電気の購入

エネルギータイプ	
①A重油	・・・円
②灯油	・・・円
③LPG	・・・円
④都市ガス	・・・円
⑤ガソリン	・・・円
⑥軽油	・・・円
⑦電気の購入	・・・円

CO₂排出量算出 結果
2020年4月～2021年3月

スコープ	CO ₂ 排出量(t-CO ₂ *)	比率
Scope1	XXX.X	〇〇%
Scope2	YY.Y	△△%
排出量合計	ZZZ.Z	100%



削減シミュレーションツール

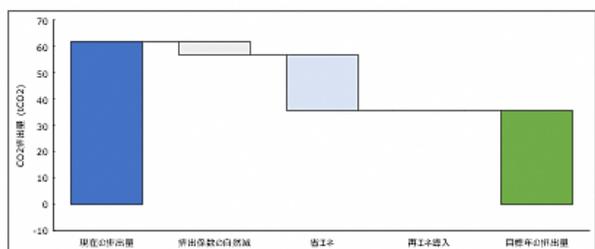
申込番号	更新日	産業区分	社員数	開始期間	終了期間	ステータス
30	2022/12/1	漁業	1~49	2022/12/1	2022/12/31	シミュレーション中

年度	2021年度	2030年度
削減率	43.3%	43.3%

リセット

削減対象	削減率	削減率	削減率	削減率	削減率	削減率	削減率
電力消費量の削減	2030年度までに	43.3	%削減				
燃費効率の向上	削減率	0	%削減				
灯油消費量の削減	削減率	0	%削減				
ガス(LPG)の削減	削減率	0	%削減				
ガス(都市ガス)の削減	削減率	0	%削減				
ガソリンの削減	削減率	3	%削減				
軽油の削減	削減率	3	%削減				
電力(再生エネルギーを除く)の削減	削減率	7	%削減				
再生可能エネルギー等の導入	削減率	15	%削減				

削減シミュレーション	削減率	削減率	削減率	削減率	削減率	削減率
Scope1	49.0	-13.23			35.77	100%
Scope2	13.0	-8.08	-8.18	0.00	0.00	100%
Scope1,2合計	62.0	-21.41			35.77	100%



出力したCSVのデータを
シミュレーションツールに貼り付けると

2030年までに期待される
削減量を概算できます！

算定結果は裏面をご覧ください

算定画面



企業名: テストカンパニー ID: 00001

② Scope1及びScope2の算定

ここではScope1及びScope2排出量を、以下のいずれかの5種類のの方法から、一つを選択して算定します。

1. すでに算定済で数値を把握している

2. 自社各拠点の敷地面積から概算する

3. 決算書の水道光熱費から概算する

4. 各エネルギーごとに年間の支出額を把握している
(会計データ等)

5. 各エネルギーごとの年間消費量を把握している

すでにScope1,2を算定されている場合に、それぞれの算定結果を入力します

自社各拠点の敷地面積（または延べ床面積）からScope1及びScope2排出量を概算します

決算書情報の“水道光熱費”“燃料費”“電力費”から、Scope1及びScope2排出量を概算します

会計データから各種エネルギーごとの支出額を入力することで、燃料の燃焼によるCO₂ 直接排出量、および電気の使用による間接的なCO₂ 排出量を算出します

それぞれのエネルギー消費量を元に、排出係数を掛け合わせることで最も精緻なCO₂ 排出量を算出します

多方面からの算出が可能です。

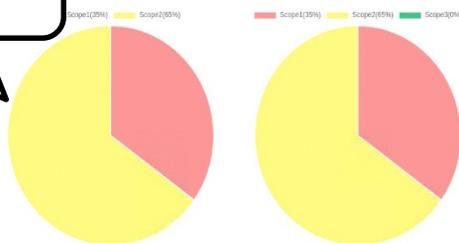
算定結果

算定結果の数値はCSVで出力でき、
自社内でデータ保存可能です。

CO₂排出比率を円グラフで
可視化します。

算定期間
2021年4月～2022年3月

スコープ	カテゴリ	排出量	比率
Scope1			
Scope2		111.8	65%
合計		172.0	100%



注：海外拠点のCO₂を算定される場合、電力の排出係数は国内平均を使用していることを前提にご利用下さい。

お問い合わせ先：三井住友海上火災保険株式会社 神奈川支店法人営業課
北田 mail: y-kitada@ms-ins.com 045-274-8914